



日本共産党  
京都市会議員

# わたる 山中渡

2月  
市会報告

メール shikai@yamanaka-wataru.jp

山中渡



## 2月予算市会

# 本会議・予算特別委員会 質問から

## 負担増のスパイラル。 市長の「行革」プラン

5年で  
600億円

2月予算市会の本会議で、市長が掲げる「行革」＝「京プラン」を厳しく批判しました。市長の方針は、市民を負担増のスパイラルに巻き込むものになっています。サービス削減額を今後、毎年40億円積み上げ、5年で600億円の削減を行うというもの。1年目40億円、2年目80億円、3年目120億円と削減額を増や

し続けます。

高すぎる国民健康保険料、介護保険料の軽減どころか、負担増は当たり前前の姿勢を厳しく批判。京都市財政危機の原因は、アベノミクスの失敗と地方交付税を減らし続ける政府の財政方針にある、政府に責任を果たすよう求めるべきと強く指摘しました。

## 公的労働の後退、 非正規雇用拡大の中止を

公務労働の民間委託や指定管理制度などの民営化拡大が公的役割の後退、低賃金と不安定雇用の拡大を招いていると改善を求めました。指定管理者制度は数年ごと契約更新を行う制度で、事業者、従業員の雇用の不安定と非正規雇用・低賃金を前提にして成り立つ制度です。



市長に対し、民間企業に正規雇用の拡大を求めるなら、非正規雇用を拡大している公務労働の民営化を中止するよう求めました。



## 違憲の安保法制

## 改憲の動きに反対を

違憲の安保法制・戦争法が施行(3月29日)目前。また、憲法97条削除、基本的人権の制限を求める緊急事

態条項を設ける改憲の動きに、憲法遵守義務のある市長としての見識が求められていると迫りました。



## 消費税10%増税の 中止を求めるべき

3年余りの間に消費税率を5%から10%にする大増税。国会でも市民一人当たり8万円、1世帯18万円の負担増が明らかに。大企業の賃上げすら負担

増に追い付かず、このままでは市民のくらしはいっそう深刻になる、市長は国に消費税10%増税の中止を求めるべきと指摘しました。



## 地域の要望実現へ

### 法務局跡地(中堂寺前田町)に 特別養護老人ホームができます

中堂寺前田町の法務局跡地に地域密着型の特別養護老人ホームが建設されます。2016年度の京都市予算に計上されました。認知症高齢者グループホームなどが併設されます。下京区に3つ目の特別養護老人ホーム建設を求める署名運動が広がっています。



### 「壬生通」へ 標記の是正・徹底を



改善された標識

下京区在住のFさんは、壬生通の標記を正しくするよう行政機関に働きかけてきました。過去の地図には壬生通と表記されていることなどを示し、区役所等に要望された結果、標識の改善が進みました。引き続き、バス停標記の是正に取り組むとされています。